

第31回 評議員会（2013年11月9日開催）報告

於：朝日生命大手町ビル 27F

1：趣旨

日本ユネスコ協会連盟(以下日ユ)の第31回評議員会に九州ブロック選出青年評議員として出席した件について個人の責任の下報告を行う。

内容については当日の資料及び記憶に基づくものであり、数字等の正確性については必ずしも保証するものではないことを明記する。

2：今回の主な内容

- ・新規ユ協加入報告
- ・松田会長挨拶
- ・第30回評議員会議事要録の承認
- ・日ユ協連の事業報告（2013年6月～10月）
- ・委員会報告
- ・質疑応答
- ・ブロック別情報交換会

3：質疑

会の最後に質疑応答の時間が設けられた。その中で挙手の上以下のように発言を行った

<佐藤発言概要>

青年ボランティア委員会報告について、配布された資料を拝見させていただきましたが強化施策としてユネスコスクールを含めた青少年育成事業が挙げられていることがわかります。

大分県として以前から申し上げていることでもありますが、高校生活動もしくはそれに類する形で、次世代の中心となる学生たちが参画し、刺激を受けることのできる活動の模索をお願い致します。

私自身が高校生大会からの出身であり、とても意義のある活動と捉えております。

<質問に対する回答>

上の発言に対して担当理事より以下の回答を頂いた。

現在高校生のユネスコ活における大会の開催も含め検討中。

今後ユネスコスクール部会において方向性を検討していく。

以前高校生大会が行われていた頃には全国に高校ユネスコが存在していたが、近年は激減している。

県の単位で高校生大会が行われているのは現在北海道、岩手、大分くらいとなっている。

文責：大分県ユネスコ協会連盟 佐藤隆士
(九州ブロック選出評議員)

4：個人的に印象に残ったこと、及び感想

- ・今回新たにユネスコ協会として加盟したのは屋久島と木曾川流域の二件。
大分から見て離れてはいるものの九州から新たな協会が誕生したことは純粋に喜ばしいと感じた。
情報交換会の際にも屋久島の代表者より非常に強い意欲と勢いが感じられ、今後につながる事が期待された。
- ・次回の全国大会は知床で行われるが、それ以降の予定は現状立っていない。
存続の有無も含め今後検討していくそうです。ご意見募集中とのこと。
- ・書き損じハガキキャンペーンにおける日ユ公式キャラクター(ゆるキャラ)が公開された。
名前は「書きそんじロー」。
「書き損じろ」という命令形かという質問が上がったが、決してそういう意味ではないとのこと。
ちなみに、女性版のキャラクターも検討されたらしく、こちらは「書きそんじーナ」という名称。
重ねて言うが命令形ではないらしい。
活用する際の著作権など権利関係については名言されていなかったため、ここでは写真の掲載を自粛する。
今後の展開に是非とも期待したい。
- ・ユネスコスクールが更に増えていた。すごいね。
- ・財務に関する委員会の委員長である理事が一身上の都合により辞任、退会し別の方に交代していた。
理由については明示されていなかったが、急なことなので驚いた。
以前の評議員会で財務の委員会にて3ヶ年計画の評価方法について質問をしたが、来年で評価すべき3年目を迎えるにあたり、これまで強力なリーダーシップを取って来たという方が急に交代したのは残念なことである。
- ・委員会報告の中で高校生大会に関して前向きな姿勢を見ることができたことが大変ありがたかった
現状ユネスコスクールは増加傾向にあるが、昔から行われている部活動としてのユネスコは減少傾向にあるため、こういった機会を得ることで高校生や大学生が刺激を受け活性化の一手になることを期待する。

以上